

# 予算等審査 特別委員会

委員長 小野寺 利裕  
副委員長 加藤 けんいち

本委員会は、全議員52人で構成され、委員は所属会派の議員数に応じた持ち時間内で、各会計・費目ごとに一問一答形式で質疑を行います。委員会は、2月27日から11日間開催され、延べ85人の委員が約36時間にわたり質疑を行いました。なお、乗合自動車運賃条例の一部を改正する条例(第60号議案)は、閉会中に継続して審査すべきものと決定しました。

## 自由民主党

佐々木 心 委員

市民センターまつり等不足する備品をセンター相互に貸借できる窓口の設立を  
各区分市民センターを中心に工夫していく。

障害理解を広げるための学校での取り組みについて  
歯周病検診の受診率向上を  
フェイスブック等の広報ツールの活用工夫について

わたなべ 拓 委員  
外部団体の職員採用試験に「暴力で憲法や政府の破壊を主張する団体の加入者」の欠格条項を設けチェックを。  
次回の募集から要件に加える方向で団体と協議したい。

パンダ誘致は白紙化すべき  
偉人林子平の説明板設置を  
対外交渉の文書は歴史的公文書として永年保存を

菅原 正和 委員  
交通指導隊の制服規定の改正、立哨時間の見直しと貸与品の更新について伺う。  
制服規定改正、立哨時間見直しは地区指導隊と意見交換し検討する。貸与品更新は平成30年度に方針をまとめる。

WEスクールは事業者が自走していく仕組みづくりを  
検討を進めていきたい。  
松本 由男 委員  
教職員の長時間勤務解消には抜本的な業務の見直し

科学館の魅力を一層高めることができるよう、各方面から知恵を集めながら実現に努めていきたい。  
市民利用施設の稼働率向上  
市民の受益と負担の均衡を図る自治体運営の認識は、

不断の事務事業の見直しと新規施策の重点化が必要  
35人以下学級の市費負担増  
市長の行政改革への姿勢  
介護施設職員の確保支援策  
生活支援コーディネーター

## 日本共産党

すげの 直子 委員

35人以下学級の中学校の道筋はついた。小学校への導入も同時並行で検討すべき。  
中学校での効果や小学校特有の事情を見極めながら継続的に検討していく。  
復興公営住宅と市営住宅の減免制度一本化の際、制度が後退しないようにすべき

ふるくほ 和子 委員  
専門家から懸念の声が相次いだ生活保護削減提案に市長は抗議の声を上げるべき  
市の低所得者支援である入学生援助金・入学祝金・修学旅行援助金は、対象の子どもは特別の意味を持つ価値あるもの。市長は持ち直して考え直し継続を判断すべき

庄司 あかり 委員  
震災のメモリアル施設整備の検討は、人を育てることを柱に据え上げて進めるべき  
人づくりの視点を重視し、効果的な伝承手法やメモリアル施設の役割を検討する  
戸別所得補償の廃止は大規模化した農業者ほど影響が大きい。国に復活を求めよ

産婦健康診査における専門人材の確保について伺う。  
質問票を取り扱う助産師や看護師に研修を行う。  
男性の育児参加啓発と推進  
妊婦の栄養不足によるリスク  
公共交通の利用促進施策  
市バス、地下鉄の痴漢等対策

地盤沈下を含めた浸水対策工事の進捗と供用開始は  
原町東部地区は平成31年4月に一部供用開始  
若林3丁目周辺は平成30年度中に暫定供用開始予定である。  
敬老乗車証の利用者負担金と交通事業者への市の負担金

次期総合計画の策定に市民参画の拡充を求める。  
さまざまな市民参画イベントを実施するなど、市民参画の在り方を検討していく。  
次期総合計画策定にあたっての方向性と事業概要等

高見のり子 委員  
地域公共交通の一つである地域交通には市が責任を持ち本格運行への直接支援を。  
地域の主体的な取り組みを新年度から実施する。



沿岸部に近い荒井駅につくられたせんだいで3.11メモリアル交流館

## 自由民主党

橋本 啓一 委員

高齢者・障害者のごみ出し支援事業の実効性を高めるため、庁内の情報共有、地域団体との連携が重要。所見を伺う。  
関係部局と情報共有を密にし、地域団体の会議等に積極的に参加し連携を図っていく。  
支援事業の担い手確保策  
支援事業の補助金の使途は地域団体に任せるべき

いじめ問題等発生の際的要素は、学校のみならず家庭から広く社会全般に及ぶことから、より客観的に市全体での総合的な取り組みを推進するための政策調整機能を有する体制を確立すべき  
仙台城、若林城、国分寺、国分尼寺、貞山運河等の一帯での歴史的な風致を

震災の記憶と経験が風化しつつある。展示リニューアルを機に、科学館を防災教育の発信の場として活用すべきと考える。見解を伺う。  
総合評価一般競争入札制度の見直しを

野田 謙 委員  
ふるふるの仙台は観光客へのおもてなしの一つである。交通局と文化観光局が連携し現場の声を聴きながらの連携が必要だ。嘱託乗務員のモチベーション向上のため正職員となる道をつくるべき

手法を今後検討したい。  
職員のバワハラ等は改善を  
定禅寺通に羽生結弦選手のモニュメント設置を  
西澤 啓文 委員  
客引き防止条例の制定

科学的魅力をより一層高めることができるよう、各方面から知恵を集めながら実現に努めていきたい。  
市民利用施設の稼働率向上  
市民の受益と負担の均衡を図る自治体運営の認識は、

不断の事務事業の見直しと新規施策の重点化が必要  
35人以下学級の市費負担増  
市長の行政改革への姿勢  
介護施設職員の確保支援策  
生活支援コーディネーター

実証運行の期間は半年から1年とし運賃は無料とせよ  
花木 則彰 委員  
低所得者に対する市の独自減免はあるが、加入世帯の平均所得が97万円と低いので、高過ぎる国民健康保険料全体を引き下げるべき。  
国の支援をさらに求めるとともに、保険料軽減のためさまざまな工夫をしていく。  
復興公営住宅の収入超過者家賃の値上げはゆるめべき  
常勤保育士14人、非常勤9人が欠員となっている。常勤保育士の募集、採用を急ぐ。  
本市基金額は政令市で2番目に多い。市民に必要な施策にこそ財政を振り向けよ

## アムニティー仙台

田村 稔 委員

学校現場における建国記念日の意義の指導状況を伺う。  
歴史の授業や道徳科での国の形成への関心や郷土愛を育てようという学習を行っている。  
新しい元号のもとで仙台らしい建国記念式典の開催を  
保守とリベラルの定義

佐藤 わか子 委員  
青森県の取り組みのように入館に来た外国人の誘客を。  
周辺自治体とも連携し効果的な情報発信に取り組む  
不登校の徹底した原因分析により実効性のある対策を  
錦ヶ丘地区に紙の回数券に

若者の投票率向上策  
次期総合計画策定について  
条例制定で公文書館運営を  
性暴力被害者ワンストップ支援センターについて  
児童館サテライトの問題点  
介護保険事業について  
食品ロス削減事業について  
高齢者ごみ出し支援事業  
小山 勇朗 委員  
有害鳥獣対策と捕獲状況  
鳥獣被害対策実施隊の内容  
くくりわな猟、銃器使用による捕獲の事故防止対策  
水田フル活用について  
私道の街灯のLED化に対する補助金制度を

若者の投票率向上策  
次期総合計画策定について  
条例制定で公文書館運営を  
性暴力被害者ワンストップ支援センターについて  
児童館サテライトの問題点  
介護保険事業について  
食品ロス削減事業について  
高齢者ごみ出し支援事業  
小山 勇朗 委員  
有害鳥獣対策と捕獲状況  
鳥獣被害対策実施隊の内容  
くくりわな猟、銃器使用による捕獲の事故防止対策  
水田フル活用について  
私道の街灯のLED化に対する補助金制度を

若者の投票率向上策  
次期総合計画策定について  
条例制定で公文書館運営を  
性暴力被害者ワンストップ支援センターについて  
児童館サテライトの問題点  
介護保険事業について  
食品ロス削減事業について  
高齢者ごみ出し支援事業  
小山 勇朗 委員  
有害鳥獣対策と捕獲状況  
鳥獣被害対策実施隊の内容  
くくりわな猟、銃器使用による捕獲の事故防止対策  
水田フル活用について  
私道の街灯のLED化に対する補助金制度を

若者の投票率向上策  
次期総合計画策定について  
条例制定で公文書館運営を  
性暴力被害者ワンストップ支援センターについて  
児童館サテライトの問題点  
介護保険事業について  
食品ロス削減事業について  
高齢者ごみ出し支援事業  
小山 勇朗 委員  
有害鳥獣対策と捕獲状況  
鳥獣被害対策実施隊の内容  
くくりわな猟、銃器使用による捕獲の事故防止対策  
水田フル活用について  
私道の街灯のLED化に対する補助金制度を

若者の投票率向上策  
次期総合計画策定について  
条例制定で公文書館運営を  
性暴力被害者ワンストップ支援センターについて  
児童館サテライトの問題点  
介護保険事業について  
食品ロス削減事業について  
高齢者ごみ出し支援事業  
小山 勇朗 委員  
有害鳥獣対策と捕獲状況  
鳥獣被害対策実施隊の内容  
くくりわな猟、銃器使用による捕獲の事故防止対策  
水田フル活用について  
私道の街灯のLED化に対する補助金制度を

若者の投票率向上策  
次期総合計画策定について  
条例制定で公文書館運営を  
性暴力被害者ワンストップ支援センターについて  
児童館サテライトの問題点  
介護保険事業について  
食品ロス削減事業について  
高齢者ごみ出し支援事業  
小山 勇朗 委員  
有害鳥獣対策と捕獲状況  
鳥獣被害対策実施隊の内容  
くくりわな猟、銃器使用による捕獲の事故防止対策  
水田フル活用について  
私道の街灯のLED化に対する補助金制度を

若者の投票率向上策  
次期総合計画策定について  
条例制定で公文書館運営を  
性暴力被害者ワンストップ支援センターについて  
児童館サテライトの問題点  
介護保険事業について  
食品ロス削減事業について  
高齢者ごみ出し支援事業  
小山 勇朗 委員  
有害鳥獣対策と捕獲状況  
鳥獣被害対策実施隊の内容  
くくりわな猟、銃器使用による捕獲の事故防止対策  
水田フル活用について  
私道の街灯のLED化に対する補助金制度を

若者の投票率向上策  
次期総合計画策定について  
条例制定で公文書館運営を  
性暴力被害者ワンストップ支援センターについて  
児童館サテライトの問題点  
介護保険事業について  
食品ロス削減事業について  
高齢者ごみ出し支援事業  
小山 勇朗 委員  
有害鳥獣対策と捕獲状況  
鳥獣被害対策実施隊の内容  
くくりわな猟、銃器使用による捕獲の事故防止対策  
水田フル活用について  
私道の街灯のLED化に対する補助金制度を

若者の投票率向上策  
次期総合計画策定について  
条例制定で公文書館運営を  
性暴力被害者ワンストップ支援センターについて  
児童館サテライトの問題点  
介護保険事業について  
食品ロス削減事業について  
高齢者ごみ出し支援事業  
小山 勇朗 委員  
有害鳥獣対策と捕獲状況  
鳥獣被害対策実施隊の内容  
くくりわな猟、銃器使用による捕獲の事故防止対策  
水田フル活用について  
私道の街灯のLED化に対する補助金制度を

## 自由民主党

鈴木 勇治 委員

市長は本市の将来像をどのように考えているか。  
伊達文化や都市個性等仙台らしさの際立った、独自の輝きを持つまちづくりが重要。  
旧坪沼小学校の活用計画の前進を求めたい  
学都フリーパスの値上げ  
教育の質の確保、小学3・4年生への少人数学級の拡大  
公設浄化槽事業の拡大

大坂市では窓口サービスに対する調査を行いその結果を公表することで、職員の競争意識が高まり市民サービスが向上した。同様の取り組みを本市でも実施したい  
羽生選手のパレードには国旗の小旗を用意せよ。また、陰陽師仕様の新たなモニュメントを早急に設置すべし。

赤間 次彦 委員  
県と連携する施策、協議が必要となる課題は、知事市長の直接の協議が必要。協議の場の設置について伺う。  
平成30年度には、放射

よる敬老乗車証制度導入を  
村上 かずひこ 委員  
市の安定的財源である固定資産税の適正評価と、所有者不明土地や空き家問題の解決に相続登記の推進を  
地方公営会計制度を活用した予算編成や行政評価、事業別行政コスト計算書の作成  
地域交通確保に向けて、オンデマンド交通のモデル事業を

蒲生海岸公園野球場のトイレ増設は利用者目線の整備を  
テニスコートに夜間照明を  
市営住宅建て替えの際は単身高齢者向けの増加を  
部活動における全国大会出場等の補助額の引き上げを  
新たなアイスリンク整備を

沼沢 しんや 委員  
市立病院での病児・病後児保育の早期実施を求める  
職員向けの実施状況を踏まえ市民開放の検討を進める  
休日保育を恒常的に必要とする世帯数を把握すべき  
定禅寺通活性化と本庁舎建て替え構想は一体的に検討を

## 自由民主党

鈴木 勇治 委員

いじめ防止条例の制定の理由  
いじめ防止条例の内容は  
条例と限定せずに児童生徒の健全な育成を、教育委員会を市長部局や企業局が応援し本市全体で取り組め  
民泊制度は、市民の安全・安心を守ることを第一に、県警等関係機関と連携を

地域と学校の連携を図る地域連携担当教員は重要な役目を果たすもの。できるだけ専門化を図り、地域に足を運べる環境づくりを。  
児童・生徒の健全育成は、教育委員会を市長部局や企業局が応援し本市全体で取り組め  
民泊制度は、市民の安全・安心を守ることを第一に、県警等関係機関と連携を

環境先進都市から防災環境都市となつての進展を伺う。  
継続と発展が重要であり各県の施策を発展させていく。  
中央卸売市場のクールドチーン化について  
外国人観光客の旅館等におけるマナーアップ策の推進  
観光案内所のネットワーク化(土木費)

路面凍結による事故の解消策  
歩道橋、バス停等の除雪  
仙台雪道おたすけ隊  
道路整備を求めたい要望者との約束は必ず実施を  
市立高校でも発達障害がい生徒への通級指導の実施を  
生徒がいの必要も同じように学べることが必要であり特別支援教育の充実が求められる。情報収集等を行っている。情報収集等を行っている。幅広く検討を進めたい  
療育手帳の適切な交付を  
震災に伴う子ども心のケア(自動車運送・高速鉄道)  
パリアフリーの促進

今年度の予算は市民サービスの質を落とさず実施可能か。  
業務への支障や安全上の課題が出ないよう必要な予算を確保し事業執行する。  
これまで求めてきたコミュニティ・センターのAED設置の今年度の取り組みを伺う  
全センター設置の予算を計上している。設置指針を見直し早期に配備を完了したい  
自転車条例案の提出予定

## 自由民主党

鈴木 勇治 委員

自乗増へサービス向上を(健康福祉費)  
いじめ対策推進室の設置目的は情報の一元化にあると思う。市長の決意を伺う。  
新組織はいじめ防止を強力に進める要であり、その役割が果たせるよう取り組み  
いじめ対策推進室の役割  
いじめ調査に係る第三者機関  
障がい者の医療型短期入所利用時にヘルパー派遣を  
育児と介護のダブルケア対策  
医療用ウィッグ購入費助成と同様、がん療養者支援としてマイクログリブセンターへの助成を

環境先進都市から防災環境都市となつての進展を伺う。  
継続と発展が重要であり各県の施策を発展させていく。  
中央卸売市場のクールドチーン化について  
外国人観光客の旅館等におけるマナーアップ策の推進  
観光案内所のネットワーク化(土木費)

路面凍結による事故の解消策  
歩道橋、バス停等の除雪  
仙台雪道おたすけ隊  
道路整備を求めたい要望者との約束は必ず実施を  
市立高校でも発達障害がい生徒への通級指導の実施を  
生徒がいの必要も同じように学べることが必要であり特別支援教育の充実が求められる。情報収集等を行っている。情報収集等を行っている。幅広く検討を進めたい  
療育手帳の適切な交付を  
震災に伴う子ども心のケア(自動車運送・高速鉄道)  
パリアフリーの促進

今年度の予算は市民サービスの質を落とさず実施可能か。  
業務への支障や安全上の課題が出ないよう必要な予算を確保し事業執行する。  
これまで求めてきたコミュニティ・センターのAED設置の今年度の取り組みを伺う  
全センター設置の予算を計上している。設置指針を見直し早期に配備を完了したい  
自転車条例案の提出予定

## 自由民主党

鈴木 勇治 委員

被災者への支援を伺う。  
災害支援金の償還において、被災者に寄り添ったきめ細かな対応に取り組む  
市長にとって初めての予算編成・施政方針だが、ご自身の思いを伺う。  
まちは人々の思いを基本に市民の暮らしと活躍を支援する事業に予算を重点配分した。市民とともに未来に向けたまちづくりを促したい。

環境先進都市から防災環境都市となつての進展を伺う。  
継続と発展が重要であり各県の施策を発展させていく。  
中央卸売市場のクールドチーン化について  
外国人観光客の旅館等におけるマナーアップ策の推進  
観光案内所のネットワーク化(土木費)

路面凍結による事故の解消策  
歩道橋、バス停等の除雪  
仙台雪道おたすけ隊  
道路整備を求めたい要望者との約束は必ず実施を  
市立高校でも発達障害がい生徒への通級指導の実施を  
生徒がいの必要も同じように学べることが必要であり特別支援教育の充実が求められる。情報収集等を行っている。情報収集等を行っている。幅広く検討を進めたい  
療育手帳の適切な交付を  
震災に伴う子ども心のケア(自動車運送・高速鉄道)  
パリアフリーの促進

今年度の予算は市民サービスの質を落とさず実施可能か。  
業務への支障や安全上の課題が出ないよう必要な予算を確保し事業執行する。  
これまで求めてきたコミュニティ・センターのAED設置の今年度の取り組みを伺う  
全センター設置の予算を計上している。設置指針を見直し早期に配備を完了したい